

## 捨てたごみはどこへ行くの？

ごみ学習会を開催

小泊小4年生が6月2日(木)と8日(水)、薄市小4年生が10日(金)、武田小3、4年生が22日(水)にごみ学習会を行いました。児童たちは町最終処分場、西部クリーンセンター、各地域のストックヤードの3か所を回り、ごみが処分されるまでの過程を学びました。

児童たちは「いつもは知ることができない裏側まで知ることができた」と話していました。

同学習会を9月には中里小4年生が行う予定です。



小泊小4年生



薄市小4年生



武田小3、4年生

## 避難所運営を学ぶ

中里中が防災教室



中里中学校の生徒が6月16日(木)に自主防災教室を行いました。

この教室は、地域みらいネットが主催となり県内の中学校で行われています。

2年生は、新型コロナウイルス感染症対応時の避難所の設営や運営、体の不自由な人の支援方法を体験しました。

実際に段ボールベッドや簡易ベッドなどの組み立てやテントの設置をし、避難所を運営する際何が必要で学校にあるものだと何が使えるのかを確認しました。

生徒は今回の教室を体験して「自分で進んで助けが必要な人を助けたい」と今後災害が起きた際にどのような行動をとりたいか話しました。

中谷由恵子校長先生は「災害はいつ起きてもおかしくない。家の人とも体験した内容を話して備えてほしい」と話しました。

